（様式４）

重要取組シート

建築都市局　都心未来創造部

<table>
<tr><th colspan="2">取組項目</th><th>都心（堺東、環濠、堺駅・堺旧港）の魅力向上</th></tr>
<tr><td colspan="2">現状・課題</td><td>堺都心部は、堺東駅や堺駅周辺を中心とするエリアで、多様な都市機能が集積する本市の中心的な拠点として、堺市基本計画 2025 において「人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立」を重点戦略の施策として掲げており、施策・KPI の達成に向けて、取組を進めることが求められている。
このことから、堺都心部においては、2025 年に開催される大阪・関西万博や 2031 年のなにわ筋線開業、2040 年には南海高野線が連続立体交差化されているなど、大きな成長が見込まれる機会を捉え、堺都心未来創造ビジョンの実現に向け公民連携で、取組を進めることが必要である。</td></tr>
<tr><td colspan="2">取組の内容</td><td>堺都心未来創造ビジョンに示している堺東、環濠、堺駅・堺旧港の各エリアの将来像等について、市民や事業者など多様な主体と共有し、多様な人が集う魅力的なエリア形成と、安全・快適に過ごせる居心地の良いウォーカブルな人中心の空間形成などビジョンの実現に向けた取組を進める。
堺東、環濠、堺駅・堺旧港の各エリアにおいて、地域資源を活かして魅力を高める「魅力を磨く」取組や、人・地域・資源等をつなぐ「魅力を結ぶ」取組を公民連携により進める。
・堺東エリア
魅力的なエリア形成に向けて、瓦町公園周辺の更新や商店街周辺での魅力的な店舗が並ぶ通りの形成等の堺東周辺の市街地整備に向けた検討を進める。
・環濠エリア
歴史文化資源等を活かした新たな価値の創造と、人々が集い交流するウォーカブルな都市空間形成に向け、地元団体等と公民連携の取組を進める。
・堺駅・堺旧港エリア
海辺を活かした魅力ある交流空間の形成に向け、堺旧港親水護岸後背地への交流機能の導入等に向けた事業検討や、大阪府と連携したエリア価値の向上など堺旧港の活性化に取り組む。
・SMI プロジェクト
３ つのエリアをつなぎ、便利で快適な移動環境を形成するため、次世代都市交通の導入や公共交通のバリアフリー化、次世代モビリティの活用などに取り組む。
（詳細は別シート「SMI プロジェクト」参照）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">スケジュール</td><td>前期
（～7 月）</td><td>□堺都心未来創造ビジョンの策定（５月）
□堺東、環濠、堺駅・堺旧港エリアの取組推進（通年）
堺東：堺東周辺の市街地整備に向けた検討
環濠：地元団体等との勉強会等
堺駅・堺旧港：堺旧港護岸後背地等への交流機能導入等に向けた検討</td></tr>
<tr><td>中期
（～11 月）</td><td>□堺東、環濠、堺駅・堺旧港エリアの取組推進（通年）
堺東：堺東周辺の市街地整備に向けた民間事業者との意見交換等
環濠：公共空間利活用に関する地元団体等との勉強会等
堺駅・堺旧港：堺旧港護岸後背地等への交流機能導入等に向けた検討</td></tr>
<tr><td>後期
（～3 月）</td><td>□堺東、環濠、堺駅・堺旧港エリアの取組推進（通年）
堺東：堺東周辺の市街地整備に向けた考え方の整理等</td></tr>
</table>

（様式４）

		環濠：公共空間利活用に関する地元団体等との勉強会等 堺駅・堺旧港：護岸後背地等活用事業者の選定・決定	
	次年度以降	□堺都心未来創造ビジョンに基づいた都心を活性化する取組の推進	
進捗の状況	前期（～7 月）	□堺都心未来創造ビジョンの策定（5 月） □堺東、環濠、堺駅・堺旧港エリアの取組推進（通年） 堺東：堺東周辺の市街地整備に向けた検討 環濠：地元団体等との勉強会（7 月） 堺駅・堺旧港：堺旧港護岸後背地等への交流機能導入等に向けた検討	
	中期（～11 月）	□堺東、環濠、堺駅・堺旧港エリアの取組推進（通年） 堺東：堺東周辺の市街地整備に向けた民間事業者の選定及び意見交換等 環濠：公共空間利活用に関する地元団体等との勉強会等（9月・11 月） 堺駅・堺旧港：堺旧港護岸後背地等への交流機能導入等に向けた検討	
	後期（～3 月）		
堺市基本計画2025	該当する施策	4－（3）人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立	
	寄与するKPI	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く） ［現状値：43,835人／日（2019年度）］	目標値（2025 年度） 45,000 人
堺市SDGs未来都市計画	最も貢献するSDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを
	寄与するKPI	―	目標値（2023 年度） ―